

ゴムの成形・加工

主 催：一般社団法人日本ゴム協会関東支部

協 賛：高分子学会・自動車技術会・繊維学会・日本接着学会・日本トライボロジー学会・日本表面科学会・
プラスチック成形加工学会

本年度のアドバンテックセミナーでは、「ゴムの成形・加工」をテーマに、成形加工の基礎から練り、押出しの事例及び応用技術、シミュレーション、最新加工成形法と盛り沢山の講演内容となっております。若手、ベテラン問わず、成形加工にご興味のある方はこの機会にご聴講頂き、業務にご活用頂きたいと思っております。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：2018年2月20日(火) 午前10時15分～午後4時45分

会 場：東京電業会館・地下ホール (東京都港区元赤坂1-7-8 TEL:03-3403-5181 <http://www.todenkyo.or.jp/>)

定 員：60名(定員になり次第締切ります)

受講料：会員 21,600円(協賛学会含む)、学生会員 無料、会員外 32,400円、
※一度ご納入いただきました受講料は返金いたしかねますのでご了承ください。
※賛助会員は2名まで会員扱いといたします。

申込方法：HP (<http://www.srij.or.jp>) から簡単にお申し込みができます。また、下記の申込書に所定事項を明記のうえ、FAX 又は、E-mail でのお申し込みもできます。受講者には受講票をお送りいたしますので、当日の受付時にご掲示ください。

送金方法：銀行振込(三井住友銀行日比谷支店(普) No.3231980 一般社団法人日本ゴム協会関東支部)で開催日までにご送金願います。請求書をご入用の節は、あらかじめ申込書にご記入ください。なお、振込手数料は受講者側でご負担ください。

申込先：一般社団法人日本ゴム協会関東支部 アドバンテックセミナー2018 係
〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル
TEL. 03-3401-2957/FAX. 03-3401-4143/E-mail: srij.kanto@srij.or.jp

時 間	題 目	講 師
10:15-10:20	開会のあいさつ	関東支部長 齋藤 拓
10:20-11:20	「ゴムの成形加工の基礎、概論」 ゴム製品は、工業製品において重要な機能部品であるが、製造する加工工程(練り、成形、加硫など)についての、規格やスペックは少なく、評価方法にも限りがある。ここでは、加工性評価に関する各種規格における規定、規格に無い評価手法について述べる。	(一財)化学物質評価研究機構 名古屋事業所 主幹 隠塚 裕之氏
11:30-12:30	「ゴムの混練り加工に関する最新事例と技術の変遷」 密閉型のゴム用バッチ式混練機の変遷と最新の技術トレンドについて解説する。	(株)神戸製鋼所 産業機械部 課長 三浦 穂高氏
13:20-14:20	「押出加工生産性向上のための未加硫ゴムの特性」 押出加工の生産性向上には、未加硫ゴムの粘度、圧力損失、応力緩和等々の粘弾性特性が大きく影響する。その関係を説明したい。	西沢技術研究所 代表取締役 西澤 仁氏
14:30-15:30	「ゴムの加工へのシミュレーションの応用」 加工過程における未加硫ゴムの挙動と内部構造変化についてシミュレーション、特性評価事例を交えて解説する。	横浜ゴム(株) タイヤ生産技術本部 研究室長 佐藤 有二氏
15:40-16:40	「ソフト材料の3Dプリンティングとソフトマターロボティクス」 ゲルやゴムなどのソフト材料の3Dプリンティング技術の開発が進み、ソフトロボティクス分野での活用が盛んになっている潮流について紹介します。	山形大学大学院 理工学研究科 教授 古川 英光氏
16:40-16:45	閉会のあいさつ	関東副支部長 山口 健

関東支部・アドバンテックセミナー2018 申込書 (FAX、E-Mailでも送信可能です)

(<http://www.srij.or.jp> よりお申込ください)

(会社名)	(担当者)	(所属)
(所在地) 〒 _____	TEL () _____	FAX () _____
	E-mail _____	
【受講者氏名】 _____	(所属部課・役職名) _____	・会 員 ・賛助会員 ・学 生 ・会員外・協賛学会 () _____

※ 上記のとおり、 ____月 ____日、受講者 ____名、計 ____円を送金予定。請求書 要 ・ 不要